



昭和大学
SHOWA University

—昭和大学歯科病院の理念—

患者本位の医療
先進医療の推進
良き医療人の育成

発行責任者 病院長 馬場 一美
編集責任者 広報委員長 長谷川 篤司
〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1
TEL 03-3787-1151(代表)
いちいちごいち

ホームページ: <https://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html>

診療科長就任のご挨拶

医科歯科連携診療歯科 診療科長 マイヤース 三恵 (田代 三恵)

2022年4月1日付で昭和大学歯科病院医科歯科連携診療歯科の診療科長を拝命いたしました。わが国の2021年度の老年人口の割合は29.1%と世界の中でも超高齢社会の先陣を走り、今後さらに少子高齢化が加速し、それに伴い有病者も増加すると見込まれています。これまで重い病気のために歯科受診を控えていた方も、医療や薬物療法の発展により、歯科治療を希望される方が増加してきています。当科は、ご病気をお持ちで、歯科治療を行う上で何らかの特別な配慮が必要な方々に対し、医科主治医と地域の歯科開業医の先生と連携しながら安心安全な治療を提供するために開設されました。

全身的なご病気をお持ちの患者さんの歯科診療では、病気の種類や程度により、歯科治療に影響する可能性があります。例えば、心臓のご病気などで血をサラサラにするお薬を服用している患者さんでは歯を抜く時に血が止まりにくいので配慮が必要です。また、糖尿病の患者さんでは血糖値が高いと化膿しやすいため、歯科治療前に抗菌薬の服用が必要

となる場合があります。このような患者さんに対し、私たちは歯科疾患（虫歯や歯周病など）の診断をするだけではなく、医科主治医と連携を図りながら、歯科治療に影響する全身状態のリスク診断を行い、最適・最良な管理下で、虫歯治療から入れ歯、抜歯、小手術に至るまでの包括的治療を行います。



全身状態により歯科麻酔科と連携して静脈内鎮静法（治療中の不安や緊張を和らげる方法）や全身麻酔を併用した治療も行っております。スタッフは昭和大学附属病院の麻酔科や救命救急科で研修しており、全身的风险に対する実践的な経験と知識を有しておりますので、お困りの時は是非ご相談ください。

皆様のお口の健康を保ち、健やかな生活を支えるためにスタッフ一丸となり頑張っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



- P1 巻頭言 診療科長就任のご挨拶
- P2 新任副院長就任のご挨拶
- P3 新しい診療科紹介、診療科名変更
リニューアル工事完了お知らせ
- P4 新入職員ご挨拶、編集後記

記事見出しの色分けをいたしました。

■ 患者さん向け、■ 医療機関向け、■ お知らせなど

新任副院長就任のご挨拶

昭和大学歯科病院副院長 長谷川 篤司

4月1日から歯科病院副院長を拝命いたしました。歯科病院における教育関連を主に担当いたします。

新型コロナの感染拡大は、歯科病院の外来機能だけでなく臨床教育をも減速させましたが、一方でICT（情報通信技術）を活用した新しい教育の導入を加速させました。

当院は、医系総合大学である昭和大学の附属病院として、卒前・卒直後の若い臨床歯科医が基本的な歯科医療を確実に実施できる技能と、真心をもって何事にも立ち向かう「至誠一貫」の志を身に付けた医療人の涵養を目指しています。さらに、地域における基幹病院として、先進性の高い専門医療を提供でき

る専門医を育成する臨床教育の構築を目指しています。

未熟者ではありますが、学内関係者だけでなく、地域の医療担当者や関係者、そして患者の皆様のご理解とご協力を得ながら新しい臨床教育体制を構築していきたいと考えております。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



新任副院長就任のご挨拶

昭和大学歯科病院副院長 船津 敬弘

4月1日より昭和大学歯科病院の副院長を拝命いたしました船津敬弘と申します。当院は患者さん本位の医療を展開する中で、三次医療機関として高度かつ専門性の高い歯科医療を提供しており、開院以来、小さなお子さんからご高齢の方まで、非常に幅広い年齢層の患者さんにご利用いただいております。

また、さまざまな内科的疾患がある方やお身体が不自由な方、歯科治療を受けたくても怖くて受けることのできなかつた方々に対して、それぞれの患者さんに適した、安全でかつ安心していただけるさまざまな治療法を提供できるのも、昭和大学歯科病院の特徴と考

えます。

その他ご自宅近くの、かかりつけ歯科医の先生と連携をはかりながら、共同で継続的な治療を提供する二人主治医制も推進しており、患者さんのニーズにあったさまざまな医療を提供できるよう努めております。

これからも皆様に信頼していただける医療を提供すべく精進いたしますので、今後とも宜しく申し上げます。



新しい診療科紹介：医科歯科連携診療歯科

医科歯科連携診療歯科 診療科長補佐・助教 松井 庄平

当科は、全身的なご病気をお持ちの患者さんの歯科治療と初診患者さんの窓口として、昭和大学歯科病院宛の紹介状（特定の科宛の紹介状を除く）をお持ちの全ての患者さんおよび紹介状をお持ちでない患者さんを拝見します。診療依頼内容を確認し、問診、口腔内診査を行った後、患者さんが最適・最良な治療を受けられるように適切な診療科を決定させていただきます。お体のことで、歯科治療に対して不安がある方は是非ご相談ください。



医科歯科連携診療歯科 スタッフ

診療科名変更：口腔機能リハビリテーション科

口腔機能リハビリテーション科 診療科長補佐・講師 伊原 良明

私共「口腔機能リハビリテーション科」は前任科長の定年となりました本年4月より「口腔リハビリテーション科」から名称が変更となりました。診療内容はこれまでと変わりはありませんが、若い医局員が多く、エネルギーのある診療科であると思います。少しでも患者様にそのエネルギーを還元できるよう医局員一同努力してまいりますので、至らぬ点はあるかと思いますが皆様よろしくお願いいたします。



口腔機能リハビリテーション科 スタッフ

リニューアル工事完了お知らせ

1階エントランス、3階東診療室および4階西診療室の一部ユニットのリニューアル工事を実施しておりましたが、2022年3月27日（日）に全ての工事が完了いたしました。工事期間中はご迷惑をお掛けいたしました。リニューアル後の昭和大学歯科病院も引き続きご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

事務課



1階エントランス



4階西診療室

新入職員ご挨拶

昭和大学歯科病院で研修をさせていただくことになりました。技術だけではなく歯科医師としてあるべき人格、姿勢などを先生方から学び、患者さんのQOLを向上させることができる歯科医師になれるよう努力して参ります。

臨床研修歯科医師 小長谷 美月

昭和大学歯科病院で歯内治療科、歯周病科を半年ずつ研修させていただくことになりました。新しい環境の中、歯科医師として学ぶべき知識やスキル、姿勢は多いですが、研修後に自信を持って診療できる歯科医師となれるよう精一杯努めて参ります。

臨床研修歯科医師 西村 優香

新生活もはじまり不安もありますが、安心して来院していただけるような対応、対話ができるよう頑張ります。

歯科衛生室 歯科衛生士 安部知慧莉



臨床研修歯科医オリエンテーション様子

常に患者さんの立場になって物事を考え、行動し、責任感を持って頑張りたいと思います。

歯科衛生室 白井 唯

ひとつひとつ確実に業務を覚えて患者さんとの信頼関係が築けるよう、何事にも積極的に取り組みたいです。

歯科衛生室 豊永 紗栄

患者さんの気持ちに寄り添い、お口の健康の向上に真摯に取り組み、患者さんから信頼される歯科衛生士を目指します。

歯科衛生室 渡部 菜々子

常に先進性を追求し続け、デジタル技工の発展に貢献できる歯科技工士になれるよう精進いたします。

歯科技工室 菊池 繁史



編集後記

満開の桜を散らした雨ですが、紅雨（こうう）という素敵な名前があるようです。桜は散ってしまいましたが、新年度を迎え、新入生や新入職員の若々しさに気持ちが明るくなります。ニュースなどでは新型コロナウイルスの話題が減ってきましたが、感染者数はまだ多いため引き続き感染予防に取り組んでまいりましょう。

(A.M)

